

一般社団法人ジャパンオーラルヘルス学会 2024 年度事業報告書

(1) 学術大会、その他各種学術集会の開催

2024 年 12 月 7 日(土)に、同志社大学今出川キャンパスにて佐藤 勉大会長のもと、「口腸(好調)フローラの連携とワンヘルス」をテーマとして、第 26 回学術大会が開催された。参加者は 123 名であった。演題数は特別講演1題、シンポジウム1題、教育講演1題、ランチョンセミナー1題、一般口演8題であった。

(2) 学会機関誌及びその他の出版物の刊行

2024 年 8 月に、第 19 巻を発刊した。原著2編、総説2編、症例報告2編の計6編を掲載。

(3) 国民に対する口腔健康管理に関する啓発

禁煙推進学術ネットワーク、歯学系学会合同脱タバコ社会実現委員会報告との連携

(4) 口腔領域における歯科(口腔)ドックに関する認定医および認定歯科衛生士の養成並びに認定

① 認定医および認定歯科衛生士(ドックコーディネーター)の認定

●認定試験:

「歯科ドック」および「予防歯科」認定試験の実施:

開催日:2024 年 6 月 23 日(日)

時 間:11 時 00 分~12 時 30 分

会 場:日本歯科大学生命歯学部・本館3階 132 講堂

→歯科ドック認定医1名、ドックコーディネーター2名、

予防歯科認定医2名、予防歯科認定歯科衛生士5名の、計 10 名全員を合格と判定した。

開催日:2024 年 12 月 7 日(土) ※第 26 回学術大会終了後に実施

時 間:17 時 00 分~18 時 30 分

会 場:同志社大学今出川キャンパス

→歯科ドック認定医1名、ドックコーディネーター1名、

予防歯科認定医3名、予防歯科認定歯科衛生士1名の、計6名全員を合格と判定した。

●新規申請:

歯科ドック認定資格

・認定医5名(全員合格)。

・認定施設施設申請は無し。

・指導医申請は無し。

※ドックコーディネーターは筆答試験合格後、登録手続き完了後合格となる)

予防歯科

・認定医6名(全員合格)。

※認定歯科衛生士は筆答試験合格後、登録手続き完了後合格となる)

●更新:

歯科ドック認定医:対象 58 名中 35 名が申請。31 名を合格、4 名を条件未達成により更新保留と判定。

ドックコーディネーター:対象 29 名中 8 名が申請。5 名を合格、3 名を条件未達成により更新保留と判定した。

② 認定医およびドックコーディネーターの育成:

以下のとおり、学術講演会および研修会を実施した。

学術講演会:

開催日時:2024 年 4 月 7 日(日) 10 時 00 分～12 時 10 分

開催形式:現地(日本歯科大学生命歯学部 3 階)および zoom 形式

講演1:『口腔粘膜健診の実際-見落とせない口腔粘膜の色と形態の変化-』

講師:山根源之(東京歯科大学名誉教授／本会理事長)

講演2:『歯科での禁煙支援』

講師: 田野ルミ(国立保健医療科学院 生涯健康研究部)

申込者数: 計 90 名 (会員 DR=59 名、会員 DH=28 名、非会員=3 名)

研修会:

「口腔機能低下症に関する研修会(実習付き)」

開催日時:2025 年 3 月 16 日(日) 10 時 00 分～16 時 00 分

開催形式:日本歯科大学生命歯学部 7階・臨床講堂

●概説

●プレナリーセッション(①アイヒナー分類 ②口腔清潔度(TCI) ③嚥下機能(EAT-10、聖隷式)

●グループセッション

口腔乾燥(ムーカス)、

舌口唇運動機能(オーラルディアドコキネシス)

咬合力検査(ヨシダ Oramo-bf)

舌圧測定(JMS 舌圧測定器)

咀嚼機能(グルコセンサー)

●ランチョンセミナー(株式会社 SHE'D)

●まとめの講義

咬合と咀嚼

口腔衛生と唾液

発音と嚥下

申込者数: 計 26 名

(歯科ドック認定医 13 名、予防歯科認定医 3 名、
ドックコーディネーター5 名、予防歯科認定歯科衛生士 3 名、
認定資格取得していない DR1 名、認定資格取得していない DH1名)

(5)研究の奨励及び研究業績の表彰

(6)国内外における関連団体との交流

日本歯学系学会協議会、禁煙推進学術ネットワーク、歯学系学会合同脱タバコ社会実現委員会。

(7)その他、本法人の目的達成のために必要と認められる事業